

## 第4章 西区の強み・弱みとまちづくり課題

平成21年度及び平成22年度の2年間において、西区区民まちづくり会議で議論された、西区の強みと弱みをまとめたものです。

### 西区の強み

### 西区の弱み

#### 【にぎわい・文化】の視点より

- 西区独自の文化・イベントなどがあり、地域の思い入れも大きい
- 歴史・文化資源が多く残り、保存活用に関する活動も生まれてきている
- 活動拠点多く点在し、地域ごとに情報共有し、まとまっている
- 臨海部の海や内陸部の田園風景など、水・緑の自然に恵まれている

- 祭り・イベント等の文化活動を支えていくための人材や情報が不足している
- 歴史・文化資源を残して活用していくための官民の体制が整っていない
- 一つひとつの拠点の連携が不十分であり、東西のアクセスも不便である
- 臨海部や河川等の自然空間が有効に活かされていない

#### 【安全・安心】の視点より

- 地域で自主防災活動などが行われており、防災意識が向上してきている
- 地域で防犯活動が自主的に行われている
- ハード、ソフト両面で災害に対する取り組みが行われている
- 健康福祉に関する機能や地域活動が充実しつつある

- 自主防災活動などが一部の参加者にとどまり、地域全体に浸透していない
- 地域での防犯活動の強化が必要である
- 災害に対する備えが不足している
- 高齢者等の支援方法が課題となっている

#### 【子どもの環境づくり】の視点より

- 子どもを中心とした活動への関心が高い
- 子どもを対象とした文化活動等のイベントが実施されている
- ボランティアによるまちの環境美化活動が行われている
- 小学生を主に対象とした見守り活動などが団体に連携して行われている

- 子どもを中心とした親同士の交流の場が不足している
- 子どもの視点にたった取り組みが少なく、問題が生じている
- 子育てに関するまちの環境の改善が必要である
- 自治会活動、ボランティア活動などが一部の参加者にとどまっている

平成21年度及び平成22年度の2年間において、西区区民まちづくり会議で出された意見を参考に、まちづくりの課題をあげてみました。

## まちづくり課題

### 【にぎわい・文化】の視点より

- 西区独自のイベント・文化活動を活性化し、情報の収集・発信をしていく必要がある
- 官民学が協働で西区の歴史・文化資源を守り、活用して、次世代に継承していく必要がある
- いろいろな活動・交流拠点をつなぎ、それぞれを連携させていく必要がある
- 臨海部等の水・緑の自然資源や景観を有効に活用していく必要がある
- 文化事業の活性化、文化施設の利用促進による地域における文化意識の浸透が必要である
- 既存商店街を含め、商業施設を中心としたまちの活性化が必要である
- 浜寺住宅地・上野芝住宅地の良質な住環境を維持保全することにより、西区の閑静な住宅地イメージを向上させる必要がある
- 今あるものを活かした地区ごとのブランドイメージを発信していく必要がある

### 【安全・安心】の視点より

- 防災意識の向上を図り、自主防災活動を地域全体に浸透させていく必要がある
- 地域の防犯・防災力向上のためにも、自治会加入率を向上させる仕組みづくりに取り組む等、地域における住民同士の交流促進を図る必要がある
- 地域、行政、企業が協働で、防犯・防災活動に取り組んでいく必要がある
- ハード・ソフト両面で災害に対する備えが必要である
- 高齢者をはじめとして誰もが安心して暮らせる環境をつくっていく必要がある
- 老後の安心を支えるための環境づくり、健康づくりや生きがいくりの支援が必要である
- 障害者が安心して暮らせるまちにするため、障害者の自立支援が必要である
- 若年層を含めての雇用対策が必要である

### 【子どもの環境づくり】の視点より

- 世代間の交流を増やしていけるような機会をつくっていく必要がある
- 次世代を担う子どもの主体性を育て、生きる力を育んでいくような環境づくりが必要である
- 子育て支援の視点で、まちの環境美化に取り組んでいく必要がある
- 様々な団体が連携・協働し、子どもたちが安心して暮らせるような環境をつくっていく必要がある